

魚町通り商店街振興組合



豊橋市

商店街の概要

室町時代に大成した能楽が盛んで、その拠点となった安海熊野(やすみくまの)社と、戦国時代からの魚貝市場を中心とした商店街。創業 100 年を超えるちくわ・佃煮・鮮魚・乾物・人形・仏壇店などの老舗が連なり、歴史の重みを感じることができる。

また、大量の能楽コレクションを町として所有しており、毎年 8 月 15 日は、虫干しを兼ねての能・狂言の面コレクションの展示が行われ、国宝級のコレクションを間近で見ることができる。商店街へは、豊橋名物「路面電車」で、豊橋駅から三つ目の「札木」電停下車。



魚町のロゴ「たい」のマーク



能・狂言の面コレクションの展示会



路面電車「札木」電停すぐ 魚町東側

安海熊野社

魚町発祥の礎となる神社で、戦国の古より一帯の海産物が集荷された拠点である。戦前までは広大な敷地だったが、戦後の区画整理により大幅に縮小された。

ここに、日本でも有数の能楽コレクションがある。

安海熊野社
(能楽コレクション保管所・魚町発祥の中心地)



今後の商店街活動について

今は、アーケードと街灯の管理のみになってしまっているが、アーケードはいずれリニューアルし、統一ロゴがはためくまちに進化させる。

また、戦国時代から続く歴史ある魚市場から発展した商店街であるため、その歴史のアピールや能楽のコレクションの展示をするなどの構想がある。

組織形態： 商店街振興組合
商店街エリア： 豊橋市魚町
会員数： 32
所在地： 〒440-0894 豊橋市魚町 115 番地
代表者名： 高坂 泰弘
電話： 0532-52-4116
FAX： 0532-52-4116